

鴨川市教育委員会 2 月定例会会議録

1 日 時 平成 2 4 年 2 月 2 3 日 (木) 開会 午後 1 時 0 5 分
閉会 午後 2 時 3 0 分

2 場 所 天津小湊支所 2 階会議室

3 出席委員 (1) 佐久間秀子 (2) 佐々木久之 (3) 根本新太郎
(4) 村上 修平 (5) 長谷川孝夫

4 出席職員 (1) 福田 典白 (2) 滝口 悦夫 (3) 小倉 茂
(4) 黒野 雅典 (5) 原 一郎 (6) 洲永美奈子

5 委員報告

- ・委員からの報告はなし

6 教育長報告

- ・長谷川教育長から、平成 2 3 年度末市内小中学校の教職員人事異動事務に関して、1 月に入り教育長による校長面接 2 回、南房総教育事務所長による校長面接 2 回、その他必要に応じて各校長との面接を実施し、教職員の適材適所の配置、学校の活性化、同一校 7 年、本市 1 0 年以上の勤務者の異動等に心がけながら人事異動事務を進めてきたこと、2 3 年度末定年退職者は校長 3 名、教頭 2 名であること、現代の円空と称され鈍彫り彫刻で世界的にも著名な彫刻家であり、本市名誉市民でもある長谷川昂氏が 1 0 2 歳でご逝去されたことに伴い、通夜や告別式に参列し弔意をご親族に伝えたこと、3 月に本市主催の同氏を偲ぶ会を予定していること、長狭学園には栄町の町長、教育長、議員等が視察に訪れたこと、鴨川青年の家への避難者は 2 月 1 1 日をもってすべての施設入所者が福島県に戻られたこと、昨日鴨川市観光協会のご好意により、鴨川中学校そばの菜の花畑から菜の花を生徒が摘み取り、鴨川中学校生徒会は福島県福祉事業協会入所者が避難している福島県いわき海浜自然の家に、長狭学園の生徒会は釜石東中学校に、それぞれメッセージを添えてプレゼントしたこと、天皇陛下行啓の際に詠まれた御歌の御製碑が完成し大山千枚田で除幕式が行われたこと、東洋大学や法政大学のキャンプが総合運動施設で行われ、法政大学による野球教室が 2 5 日に中学校野球部員を対象に実施されること、鴨川走ろう大会・小学生駅伝大会が開催され、市内最上位者がアクアラインマラソンに参加できるようになったこと、平成 2 4 年第 1 回市議会定例会が明日開会されることについて、報告がなされた。

- ・質疑なく、全員の了解が得られた。

7 議 事

(1) 議案第1号 「鴨川市社会教育指導員の委嘱について」

黒野生涯学習課長から、平成24年度の鴨川市社会教育指導員の委嘱について、資料を基に説明がなされた。

- ・議案第1号については、質疑なく全会一致で可決された。

(2) 第2号議案 「鴨川市家庭教育指導員の委嘱について」

黒野生涯学習課長から、平成24年度の鴨川市家庭教育指導員の委嘱について、資料を基に説明がなされた。

- ・長谷川教育長から、教育相談内容に関する質問があり、黒野生涯学習課長より奈良相談員は発達障害に関する重い相談などを同じ保護者から継続して受けている事例が多く、野田相談員は主に子育てグループの勉強会などで助言しているとの説明がなされた。
- ・村上委員から、重い相談を継続的に受けているにもかかわらず1年という任期は短すぎるのではないかととの質問があり、黒野生涯学習課長から規則で任期が決められていることからそれに従っているが、今後見直すことも検討していきたいとの説明がなされた。このことに関して、長谷川教育長から非常勤特別職は皆1年の任期となっているが、再任を妨げるものではないことから、何年か勤めていただくことも多いとの説明がなされた。
- ・議案第2号については、その他に質疑なく全会一致で可決された。

(3) 第3号議案 「鴨川市郷土資料館長の委嘱について」

黒野生涯学習課長から、平成24年度の鴨川市郷土資料館長の委嘱について、資料を基に説明がなされた。

- ・議案第3号については、質疑なく全会一致で可決された。

8 その他

- (1) 各課長から、資料をもとに3月の行事予定についての説明がなされた。また、滝口学校教育課長から、3月の教育委員会会議について説明がなされ、定例会議を3月19日(月)に、臨時会議を3月9日(金)、3月30日(金)にそれぞれ開催することになった。
- ・佐久間委員から、鴨川市・早稲田大学交流事業講演会が3月20日の祝日に開催されることについて、春分の日はお墓参りなど各家庭の行事があることから、今後は祝日の催し開催については十分に配慮されたいとの意見が出された。
- (2) 村上委員から、中学校武道必修化に関する質問があり、福田教育次長より市内3中学校では来年度の学習指導要領全面実施を前に柔道を正課体育に取り入れており、安全面や指導の充実の観点から体育課教員と外部指導者や柔道顧問がティーム・ティーチングで指導しているとの説明がなされた。
- (3) 佐久間委員から、幼稚園、小中学校におけるインフルエンザ感染状況に関する質問があり、福田教育次長より本市では1月下旬からインフルエンザが流行し、これまで幼稚園6学級、小学校18学級、中学校2学級が学級閉鎖を実施したが、ようやく流行も下火となり本日は小学校2学級、幼稚園1学級が学級閉鎖をしているとの説明がなされた。
- (4) 黒野生涯学習課長及び洲永鴨川市立図書館司書から、「子どもの読書活動推進計画」を含む「鴨川市生涯読書推進計画」が策定されたことについて、資料をもとに説明がなされた。
- ・佐久間委員から、きめ細かな点にも配慮され策定された本計画をもとに、今後は図書館をこれまで利用していない方々に来館していただけるような事業を展開してほしいとの意見が出された。
 - ・長谷川教育長から、図書館を多く利用していただけるための手立てに関する質問があり、洲永司書より中高学生コーナーの図書の実、中学校に出向いての貸し出し、小中学校等への団体貸し出し、高齢者向けの大活字本や朗読CDの実等に取り組んでいるとの説明がなされた。
 - ・佐々木委員から、各小中学校の貸し出し状況に関する質問があり、洲永司書より市立図書館の利用は比較的少ないとの説明がなされた。
 - ・長谷川教育長から、本年度よりスタートしたブックスタートの実績に関する質問があり、洲永司書より新生児180名の内70名が図書の引き換えに来られたこと、「おひざにだっこのおはなし会」への参加者が増えていることについて説明がなされた。黒野生涯学習課長より今後ブックスタート事業についての広報活動を充実していきたいとの説明がなされた。
 - ・長谷川教育長から、幼稚園や小学校低学年保護者等への読書推進に関する啓発活動

を充実させる必要があるとの意見が出された。

(5) 滝口学校教育課長から、教育委員に卒業式・卒園式の告辞に関する依頼がなされた。

佐久間委員長は、一切の審議の終了を告げ、閉会を宣言した。

以上、会議の顛末を記載し、相違ないことを証するため署名する。

平成24年3月19日

鳴川市教育委員会 委員長

委員長職務代理者

教育次長

会議録作成者 福田典白